防災安全対策特別委員会 令 和 5 年 6 月 22 日
健康政策部　資料２番
所管　健康医療政策課

令和５年度 大田区災害時医療フォーラムの開催について

１　大田区災害時医療フォーラムの目的

（１）区民に対して区の災害時医療体制を周知すること

（２）災害時又は災害時医療に関連した講演等を行い、区民及び医療関係者の防災意識の向上をはかること

２　令和５年度のテーマ

～迫る首都直下地震に備えて～

東京都の新たな被害想定（令和４年５月公表）を受け、大田区の防災対策と災害時医療体制について、区民の皆様とともに考えます。

３　日時

令和５年９月９日（土）　14 時 30 分から 17 時まで

４　会場

大田文化の森　ホール

５　内容

司会　松本　賢芳　氏

（大田区災害医療コーディネーター、大森赤十字病院 医療社会事業部長）

（１）「大田区の防災対策について」（仮題）

大田区防災計画担当課長

（２）「大田区災害時医療体制について」（仮題）

大田区災害・地域医療担当課長

（３）「東京都地域災害医療コーディネーターの立場から」（仮題）

本多　　満　氏（東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター長）

（４）「日本ＤＭＡＴの立場から」（仮題）

小井土　雄一　氏（厚生労働省ＤＭＡＴ事務局長）

（５）座談会

出演者５名による意見交換

６　その他

（１）新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会場定員を 100 名とする

（２）講演会は撮影・編集し、大田区チャンネルにて動画配信を予定

（３）広報は、区報、ホームページ、ツイッター、チラシ等により実施する